

2026年3月1日



公益社団法人  
石川県理学療法士会

ニュース  
No.166

編集人 山本 拓哉  
発行所 公益社団法人  
石川県理学療法士会事務局  
金沢市戸水1丁目25  
☎(076)254-1431  
発行人 北谷 正浩  
URL <http://www.ishikawa-pt.com/>



2025年11月30日開催「ネットワーク構築事業、さぁ！みんなで能登に行こう!! 研修&バスツアー」の様子

士会ニュースの項目

巻頭言：「ふりかえり」	金沢大学医薬保健研究域保健学系	
	リハビリテーション科学領域理学療法科学講座	浅井 仁 …… 2
会長メッセージ：「継承」	会長	北谷 正浩 …… 3
会長行動記録		4
議事録		5
県士会だより：「学術局、事務局、学術局生涯学習推進部、石川地方会」		8
Physical Therapists and Institutions：「やわたメディカルセンター・宗広病院」		14
Active		15
賛助会員名簿		18
編集後記		20

# 「ふりかえり」

金沢大学医薬保健研究域保健学系

リハビリテーション科学領域理学療法科学講座 浅井 仁

私が金沢大学医療技術短期大学部理学療法学科の第1期生として卒業し、理学療法士の免許を取得したのは、昭和57年（1982年）5月のことです。それから40余年の月日が流れました。

新卒当時、県士会の会員数は50名にも満たなかったと記憶しています。そのため、1年も活動すれば、会員全員の名前、顔、所属先が自然と一致するような状況でした。少人数であったからこそ、学術事業をはじめとするさまざまな活動が、家族的な雰囲気の中で進められていたことが強く印象に残っています。



金沢赤十字病院での勤務を経て、1984年6月に母校に助手として着任しました。着任後数年間は、学生との年齢差もさほど大きくなく、男子学生の住まいを「家庭訪問」と称して、酒を片手に訪れ、さまざまな話をしたり、麻雀をしたりしたこともありました。

金沢大学在職中には、短期大学から4年制大学への移行、大学院の設置、さらには部局化と、教育・研究体制が大きく変化してきました。この3月をもって金沢大学を定年退職いたしますが、こうした劇的な環境変化の中で、何とか職責を全うすることができたのも、支えてくださった皆様のおかげです。関係各位の皆様、この場をお借りして心より御礼申し上げます。

さて、私がこれまで担当した患者さんの中で、「本人のモチベーション」がいかに重要であるかを強く実感した症例がありましたので、簡単に紹介いたします。

今から30年以上前の病院では病棟の一角に喫煙所が設けられ、椅子と灰皿が置かれていました。患者さんA氏は50歳代の男性で、飲酒後に外階段で足を滑らせ転落し、四肢麻痺の状態で見送られました。入院後、頸椎の除圧・固定術が施行されました。主治医からは、「この方は歩けるようになるので、理学療法をお願いします」と言われたことを、昨日のこのように覚えています。

術後、徐々に四肢の動きが回復してきた頃、私がA氏に「何か希望はありますか」と尋ねたところ、「たばこが吸いたい」との返答がありました。それに対し、私は「まずは車椅子に乗れるようになることですね」と答えました。

するとA氏は、車椅子乗車が可能となり、介助を受けながら喫煙所へ行けるようになりました。その後は、自分のタイミングで喫煙所へ行くために車椅子駆動を習得し、さらに自らたばこに火をつけるため、ライターの着火動作も練習されました。

この頃には下肢機能も改善し、両側ロフトストランド杖を使用して自力で移動できるようになり、自分のタイミングで、自力で移動し自力で着火できるまでに回復されました。

この経験を通じて、モチベーションが理学療法において極めて重要であることを改めて実感しました。

最後になりますが、これまで県士会の多くの先生方に支えていただきましたことに、心より感謝申し上げます。石川県理学療法士会の今後ますますのご発展を、心より願っております。

# 「継承」

(公社)石川県理学療法士会  
会長 北谷 正浩

2025年度も間もなく終わろうとしています。会員の皆さまには、本年度もそれぞれの立場で地域に根ざした実践を積み重ねてくださり、心より感謝申し上げます。

この1年は、2024年元日に発災した能登半島地震による避難所・仮設住宅での支援から在宅生活再建への移行が本格化し、本会も復興期の地域づくりに深く関わるようになってきました。その中で私たちの役割は、単に被災者の身体機能を支えるだけでなく、生活の再構築を後押しする「復興リハビリテーション」として、地域にとって必要不可欠な存在へと変化しています。



また、2026年度の診療報酬改定では、2040年に向け急性期への重点化や回復期リハビリテーション医療の質的評価が見直され、疾患別リハビリテーションにおける患者への直接的又は多職種協働による関与が一定程度評価される結果となるようです。そのため、今後の実践のあり方に一層の工夫と根拠が求められることとなります。

社会情勢においても、2月の衆議院選挙では、消費税減税だけでなく2040年に向けた社会保障費の抑制が争点となりました。さらに、3月には石川県知事選挙と金沢市長選挙が行われ、それぞれの地域での地域医療・介護の在り方についての議論がなされています。今後は、制度の動きをただ受け止めるのではなく、私たち自身が現場の声を政策に反映させていく職能団体としての責任がより問われてくるでしょう。

一方で、本年度は、石川県理学療法士会として将来を見据えた基盤づくりに重点を置いた一年でもありました。急性期医療を担う医療機関同士の連携を図る急性期医療ネットワークの構築や、組織運営を担う管理者同士がつながる管理者ネットワークの形成、さらに若手・中堅層を意識した人材育成支援に取り組んできました。これらは、次の世代へと活動をつなぐための大切な土台です。

2026年度は、私にとって会長3期目最終年度となります。新しいことを打ち出すだけでなく、これまで積み重ねてきた取組みを「継承し、次につなぐ」ことを大きな目的として位置づけています。その中心にいるのは、これからの石川県の理学療法を担う若い会員の皆さんです。

新年度は、医療・介護の枠を越えた分野への挑戦を、より意識的に進めていきます。スクールトレーナーとして子どもたちの成長を支える活動、高校野球だけでなく障がい者スポーツ分野での大会支援や地域クラブとの連携、高齢者だけでなく働く世代を対象とした腰痛予防や労働災害防止などの産業理学療法は、いずれも若い理学療法士が力を発揮しやすい分野です。

「まだ経験が浅いから」「自分には荷が重いから」と一歩引く必要はありません。士会は、挑戦する人を支え、失敗から学ぶことを認める場でもあります。まずは関わってみる、参加してみる、声を出してみる。その一歩が、次の石川県理学療法士会を形づくっていきます。

2026年度は、経験を持つ世代から若い世代へと、役割と想いを受け渡していく一年にしたいと考えています。皆さん一人ひとりの挑戦が、地域と職能の未来につながることを期待しています。

## 会長行動記録（2025年11月1日～2026年1月31日）

行動日	行動内容	会 議 名	場 所	方 法
2025/11/2	[講演]	日本リハビリテーション看護学術大会	金沢市	参集
2025/11/2	[意見交換]	(公社)日本理学療法士協会 意見交換会	金沢市	対面
2025/11/5	[出席]	金沢福祉用具情報プラザ展示福祉用具選定部会会議	金沢市	対面
2025/11/8	[出席]	キッザケアいしかわ開会式	金沢市	対面
2025/11/12	[打合せ]	七尾市委託事業打合せ		WEB
2025/11/13	[出席]	(公社)石川県理学療法士会拡大役員		WEB
2025/11/15	[出席・挨拶]	訪問リハビリテーション実務者研修会	金沢市	参集
2025/11/19	[打合せ]	羽咋市ケアプラン点検事業 (NTT 打合せ)		WEB
2025/11/23	[講演]	石川県リハビリテーションセンター地域包括ケア研修		参集
2025/11/25	[出席]	石川県理学療法士連盟幹事会		WEB
2025/12/8	[出席]	(公社)石川県理学療法士会 (3役・局長会議)		WEB
2025/12/10	[打合せ]	市町介護予防事業 (オムロン打合せ)	金沢市	対面
2025/12/10	[出席]	令和6年能登半島地震・奥能登豪雨に係る知事感謝状贈呈式	金沢市	参集
2025/12/10	[出席]	(公社)日本理学療法士会協会介護予防領域検討委員会		WEB
2025/12/11	[出席]	(公社)石川県理学療法士会 (理事会)	金沢市	対面
2026/1/5	[出席]	(公社)石川県理学療法士会士会 (3役・局長ヒアリング)		WEB
2026/1/7	[出席]	(公社)石川県理学療法士会士会 (3役・局長ヒアリング)		WEB
2026/1/8	[出席]	(公社)石川県理学療法士会士会 (3役・局長ヒアリング)		WEB
2026/1/9	[打合せ]	羽咋市ケアプラン点検事業 (NTT 打合せ)		WEB
2026/1/13	[打合せ]	能登町委託事業打合せ		WEB
2026/1/16	[打合せ]	羽咋市ケアプラン点検事業 (NTT 打合せ)		WEB
2026/1/18	[出席]	石川 JRAT 幹事会	内灘町	対面
2026/1/21	[出席]	(公社)日本理学療法士会協会第4回介護予防領域検討委員会		WEB
2026/1/23	[出席]	キッザケアいしかわ実行委員会	金沢市	対面
2026/1/27	[出席]	石川県後期高齢者広域医療連合会医療懇話会	金沢市	対面

# 理事会議事録

## 令和7年度第6回 公益社団法人石川県理学療法士会 理事会議事録

- 開催日時 令和7年12月11日(木)  
19:00～21:00
- 開催場所 石川県リハビリテーションセンター、  
Zoomによるオンライン
- 出席者 理事  
現地：北谷正浩、霜下和也、狩山信  
生、諏訪勝志、江村匠史、平  
木清喜、森健太郎、  
オンライン：川原誓子、木村創史、  
成宮久詞、藤川諒也、  
山本拓哉、四谷昌嗣  
(13名/15名)  
監事 オンライン：後藤伸介、北戸  
丈晴  
顧問 オンライン：片田圭一  
表彰委員会委員長  
オンライン：清水大地
- 欠席者 理事 石田修也、丸居夕利佳  
監事 なし  
書記 宮地諒

### 5. 議長の選任

理事総数の半数以上の出席をみたので、議長に狩山信生を互選にて選出した。

### 6. 議事録署名人の選任

定款第31条の規定により、次の者が選出された。

会長 北谷正浩

理事 霜下和也、狩山信生

監事 後藤伸介、北戸丈晴

### 7. 議案及び議事の顛末

#### 第1号議案 知事表彰の候補者について

清水表彰委員会委員長より、知事表彰の候補者の選定基準についての説明がなされた。それに基づき諏訪理事より、令和8年度の知

事表彰の候補者として下記の3名を推薦する旨の提案がなされた。

・平昇市氏(珠州市総合病院)

・横川正美氏(金沢大学)

・田中哲氏

(地域医療機能推進機構金沢病院)

審議の結果、承認した。

#### 第2号議案 令和8年度事業計画案ならびに予算案について

諏訪理事より、令和8年度事業計画案ならびに予算案についての説明・提案がなされた。

これに対し、四谷理事より県士会事業参加者に対する日当等の支払内訳について質問があり、諏訪理事から現状についての回答がなされた。併せて、霜下理事より支給額等について現在検討中である旨の説明があった。

審議の結果、各部局へのヒアリングによる調整を含め、継続審議とした。

#### 第3号議案 ホームページへの求人情報掲載料金や掲載期間などの規程について

山本理事より、賛助会員以外からのホームページへの求人情報掲載依頼および掲載料金に関する問い合わせがあったことが報告され、当該問い合わせを受けて、求人情報掲載規程(案)についての提案がなされた。

審議の結果、継続審議とした。

#### 第4号議案 会員異動(2025.10/02～2025.12/01)

新入会1名、復会1名、休会3名、退会1名 県内異動(改姓等含む)1名、県外異動0名

(11月末現在 正会員1221名、休会239名、名誉会員1名、賛助会員33社)

### 8. 報告事項

#### 1) 事業報告

<社会事業局>

スポーツ障害予防事業部(成宮)

<スポーツ選手支援事業>

## 高校野球チーム支援

- ・12月11日にミリオンスターズ片田敬太郎氏を講師に招き、高校野球チームを対する理学療法士の派遣に向けた講習会を実施。理学療法士の派遣は、12～1月に1回、3月に1回を予定している。

## アスリートコンディショニング

- ・水泳選手2名に対して評価、指導を実施。

## <その他>

### ①令和7年度スポーツ障害予防事業部研修会

テーマ：水泳選手のメディカルサポートについて

講師：奥田 鉄人氏（金沢星稜大学）

日時：2026年2月7日（土）

会場：オンライン

### ②北信越少年野球指導者講習会

運動器の健康・日本協会より標記の研修会の依頼を受けて、開催する

派遣講師：間所 昌嗣、成宮 久詞、寺田 逸平

日時：2026年1月18日（日）

会場：いしかわ総合スポーツセンター

対象：地区軟式野球連盟参加の小・中学生野球の指導者100名

### ③第37回日本パラ陸上競技選手権大会兼第31回ID陸上競技選手権大会

日時：2026年6月13・14日

会場：西部緑地公園陸上競技場

内容：コンディショニングコーナー

対象：一般出場選手

詳細は確認中。年明けから準備を進める予定。

### ④成長期のスポーツ障害予防・指導者講習会修了者

6名が修了し、2名が受講中。

## 地域リハ推進事業部（諏訪）

### <シルバーリハビリ体操普及啓発事業>

- ・全国シルバーリハビリ指導士フェスタが開催された。
- ・中能登町、野々市市、七尾市でシルバーリハビリ体操2級・3級指導士養成講習会が開催された。
- ・12月13日に集団理学療法研修が開催予定。
- ・珠洲市のフレイル対策教室の対応を継続している。

## 業務推進部（諏訪）

### <管理者研修会>

- ・2025年12月21日に開催予定。

### <腰痛予防推進事業（産業保健）>

- ・2026年1月25日に研修会を開催予定。

## 保健福祉部（平木）

### <介護予防班・疾病予防班>

- ①第22回石川県糖尿病ウォークラリー大会（10月19日）に14名の会員が参加。
- ②キッザケアいしかわ（11月8日）に理学療法士の仕事体験ブースを出展した。
- ③第61回石川県民糖尿病フォーラム（11月9日）にて、身体機能評価や健康相談、運動指導、理学療法ハンドブックの配付を行った。

### <子ども班>

- ①おしごとの森への運営協力：森本小学校から依頼があり、森本小学校の生徒を対象に理学療法体験を行った。
- ②スクールトレーナー事業
  - ・「スクールトレーナーについてのリーフレット」を作成し、金沢市の教育委員会を通して市内の学校に配付した。

加賀市についても教育委員委員会を通して市内の学校に配付予定。

- ③小児療育、学校保健・特別支援教育に関する研修・情報交換会
- ・小児に関わる方たちのネットワークづくりを検討しており、まずは情報交換会を2026年3月上旬に開催する予定。

#### <学術局>

##### 生涯学習推進部（森）

###### <県士会主催症例検討会>

- ・金沢駅西地区と共催で11月26日に開催した。
- ・今後、石川県理学療法学会大会での発表において、ミニセミナーと症例検討会を開催予定。

##### 生涯学習推進部（江村）

###### <研究部>

- ・論文1本が採択、3本の論文を修正中。
- ・研究推進に向けた事業について検討中。

###### <卒前人材育成班>

- ・第34回石川県理学療法学会大会内で理学療法士と学生の交流ブースを企画中。
- ・理学療法学生へアンケート調査を実施中

##### 生涯学習推進部（藤川）

###### <地域チーム推進班>

2026年2月頃に第一回施設間研修会の開催を予定している。

#### <地区活性局>

##### 地域リハ普及啓発支援事業等（木村）

###### <県士会ネットワーク強化事業>

- ・施設基準アンケート調査：40病院から回答あり。今年中にアンケート結果を報告するとともに、実態調査結果報告会を年度内に開催予定。

#### <ネットワーク事業>

- ・12月14日に石川中央地区のネットワーク事業（中枢疾患の取り組み紹介、交流）を開催予定。
- ・11月28日に在宅分野オンラインカフェ（事業所の悩み相談など）を開催した。
- ・11月30日に能登ブロックのネットワーク事業（能登視察・現地研修会）を開催した。

#### <事務局>

##### 総務部（諏訪）

###### <北陸三県役員交流会>

開催日時：令和8年2月7日（土）

15：00～17：00

会場：Zoom ミーティング

#### その他

##### <第34回 石川県理学療法学会大会>（平木）

- ・現時点で口述発表の演題登録数23題であり、引き続き演題登録に向けた声掛けを行う。
- ・口述発表後の意見交換会、ミニセミナーを予定している。

##### 2) 文書動向（諏訪）（2025.10/01～2025.11/30）

事務局より以下の報告がされた。

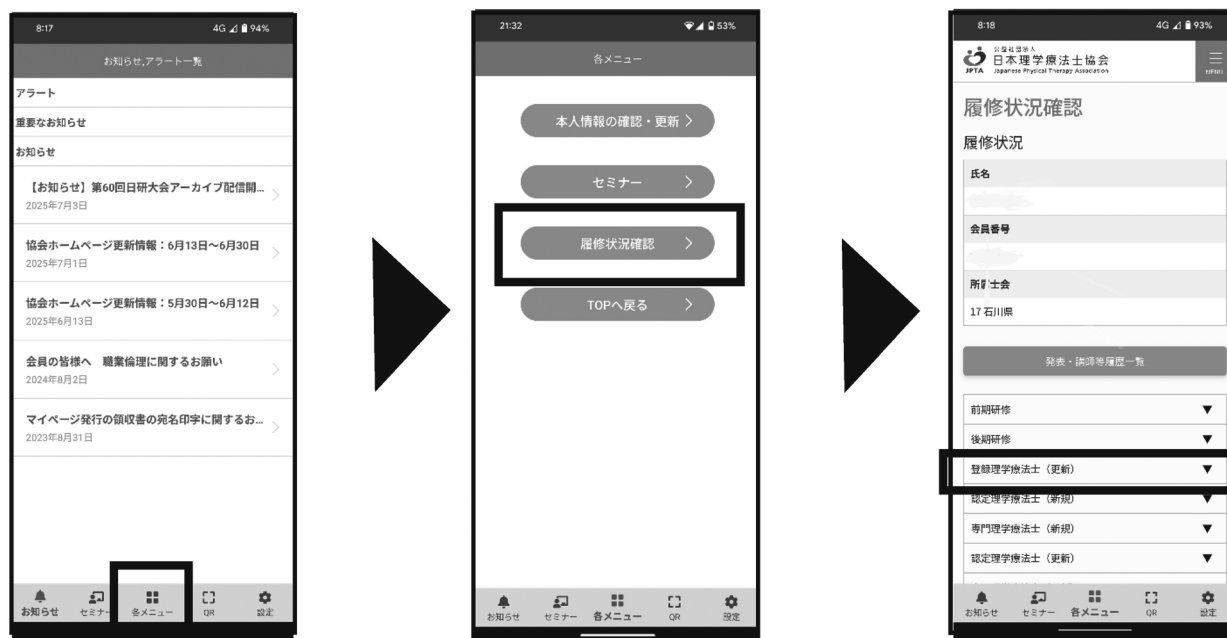
文書受理発送	受理文書	公文書	9件
		その他	30件
	発行文書	公文書	5件
		その他	9件

# 県士会だより

～ 学術局からのお知らせ～

## 登録理学療法士更新に関するお知らせ

2022年4月より新生涯学習制度が開始となっており、登録理学療法士は5年ごとの更新制です。2022年4月に登録理学療法士を取得された会員のみなさまは、更新に必要なポイント取得の活動期限が2026年12月31日までとなります。更新に必要な要件は二つあり①更新ポイント50ポイントの取得（カリキュラムコードや雑誌投稿での取得）②更新時研修の受講となります。更新ポイントの取得を計画的に進めていただくとともに、県士会「承認」研修会の開催でもポイント取得が可能のためご活用ください。会員マイページ専用アプリで「各メニュー」→「履修状況確認」→「登録理学療法士（更新）」をタップして頂くとご自身の登録理学療法士更新ポイントが確認できます。



詳細は右の QR コードより日本理学療法士協会の案内をご確認ください。 協会マニュアル➡



## 生涯学習制度見直しに関するお知らせ

2022年度に開始した現在の生涯学習制度について、今後、2027年までに段階的に見直し・改定が進んでいく予定となっています。後期研修に関しては2025年4月1日から「E領域別研修（事例）の症例検討会において、主催団体に日本理学療法士協会を追加する」と見直されました。登録理学療法士更新に関しては「同一カリキュラムコードにおいて、高いポイント数への上書きを可能とする」となり2025年9月1日以降に開催されたセミナーから適用対象となっています。また、2026年4月1日から「新たなカリキュラムコードを追加する」との改定も予定されています。今後生涯学習制度に関する見直し・改定に関して随時ご連絡させていただきます。専門・認定理学療法士更新に関する内容もありますので詳細は右の QR コードより日本理学療法士協会の案内をご確認ください。 協会マニュアル➡



# 県士会「承認」事例検討会・研修会の開催申請のご案内

2022年度より新生涯学習制度が開始されており、各施設で導入に苦勞されているかと思ひます。  
下記に開催要件を記載いたしますので、ご確認の上、多くの開催を期待してあります。

## ★県士会「承認」事例検討会（後期研修Eのポイントが取得可能です）

協会マニュアル➡



〈開催要件〉以下すべての要件を満たすこと

- (1) 申請者（座長）は登録理学療法士（休会者や会員権利停止者は対象外）であること。
- (2) 1症例の発表（質疑応答を含む）時間は、可能な限り推奨時間（30分以上）で開催すること。
- (3) 必ず選択する講義テーマ（後期研修E1～E3）に応じた内容で開催すること。
- (4) 症例ごとに発表者、聴講者の履修管理ができること。
- (5) 履修コマ数は「1回の発表で1コマ」「1回の聴講で1／3コマ（3回の聴講で1コマ）」とすること。
- (6) 参加費を徴収しない（無料で開催する）こと。
- (7) 入退室管理が行えること。
- (8) 質疑応答等を設け、講師と参加者の双方向の疎通を可能とすること。
- (9) 迅速かつ正確な履修登録のため、読み取りが可能な対象者へはQRコード受付を推奨します。

（QRコードの読み取りは、会員マイページ専用アプリの事前ダウンロードが必要です）

\*注意事項として、当日時間内に参加受付を行うこと、参加登録は1回のみで修正不可

〈開催申請について〉

- (1) 申請者〔座長〕は自身のマイページから申請を行います。座長のみ申請が可能であり、マイページ以外からの申請はできません。
- (2) 申請は「事前申請」に限ります。石川県理学療法士会では、申請期日は研修会開催の2週間前までといたします。マイページ上から申請期日を超過して申請された場合は、否認とさせていただきます。予めご確認の上ご申請ください。
- (3) 開催日が近づいても申請中（承認も否認もされていない）の場合は、必ず時間に余裕をもって、本会にお問い合わせください。
- (4) 1申請で複数の症例検討会を同時申請はできません。1開催ごとに申請してください。
- (5) 申請の「承認」「否認」を問わず、必ず通知メールが座長に届きます。

また、マイページからも申請の承認状況（申請中、承認、否認）が確認できます。

## ★県士会「承認」研修会（登録理学療法士の更新ポイントが取得可能です）

協会マニュアル➡



〈開催要件〉以下すべての要件を満たすこと

- (1) 申請者は登録理学療法士であること。
- (2) 講師が1名以上いること。
- (3) 講義時間は30分以上とすること。上限は定めない。

※講義時間とは休憩を含まない実質の研修時間を指す。

- (4) 学術大会（学術集会）や症例検討会ではないこと、学会主催や共催ではないこと。
- (5) 営利を目的とした研修会ではないこと。（※ただし、資料代等の徴収は可）
- (6) 参加者の入退室管理が行えること。
- (7) 質疑応答等を設け、講師と参加者の双方向の疎通を可能とすること。
- (8) 企画内容に最も即したカリキュラムコードを1つ選択し設定すること。
- (9) WEB システム等を利用したオンライン開催も主催者の判断により可能とするが、以下の要件を満たすこと。
  - 1) 参加者の管理ができること。
  - 2) 双方向により質疑応答等の疎通が可能であること。ただし、開催当日に限らない。
- (10) 研修終了後（開催日より2週間後まで）、研修会資料を下記メールアドレスに添付してお送り下さい。  
E-mail（学術局宛） **ishikawaptag@gmail.com**  
\*研修会後の資料送付を忘れる方が多いため、期限内の資料送付をお願いします。

〈開催申請について〉

- (1) 申請者[登録理学療法士]は自身のマイページから申請を行います。登録理学療法士のみ申請が可能であり、マイページ以外からの申請はできません。
- (2) 申請は「事前申請」に限ります。石川県理学療法士会では、申請期日は研修会開催の2週間前までといたします。マイページ上から申請期日を超過して申請された場合は、否認とさせていただきます。予めご確認の上、ご申請ください。
- (3) 1申請で複数開催分を同時申請はできません。1開催ごとに申請してください。
- (4) 申請の「承認」「否認」を問わず、必ず通知メールが申請者に届きます。また、マイページからも申請状況（承認待ち、承認、否認）が確認できます。

## <事務局からのお知らせ>



※日本理学療法士協会 HP 内各種手続き情報を元に表記しています（詳細情報はコチラ→）

### <重要①> 令和 8 年度年会費納入について

◎期限遵守をお願いいたします

納入期限：令和 8 年 3 月 31 日（火）

・クレジットカード払い請求日：2 月下旬

・口座振替引落予定日：3 月 27 日（金）

◎会費未納にはご注意ください

期限内に納入が確認出来なかった場合、会員資格の喪失により、  
退会の手続きをさせていただきますことがあります

◎ご確認をお願いいたします

振替指定口座残高、金融機関営業日、マイページ「郵送物送付先」等

★詳細：協会 HP [理学療法士向けサイト] MENU → [協会からのお知らせ] →  
[各種手続き] → [会員の方へ] → [一覧/年会費]

### <重要②> 令和 8 年度異動・休会・退会等の手続きについて

【お願い】 年会費請求等のお手続きに影響がある場合がございます。

随時すみやかに手続きを行ってくださいますよう、

ご理解ご協力のほどよろしくお願いいたします。

★詳細：協会 HP [理学療法士向けサイト] MENU →

[協会からのお知らせ] → [各種手続き] → [一覧/各対象項目]

### <重要③> 令和 8 年度定時社員総会について

令和 8 年度定時社員総会は 5 月 31 日（日） を予定しております。

詳細は追ってご連絡いたします。

<お問い合わせ>

公益社団法人 石川県理学療法士会 事務局

〒920-8204 石川県金沢市戸水 1 丁目 25

TEL：076-254-1431 FAX：076-254-1431

Mail：info@ishikawa-pt.com

# 症例検討会 開催報告



— 金沢駅西地区での患者を診ることのつながりの場 —

## 開催概要

2025年11月26日（金）19時～21時、石川県リハビリテーションセンターにて、生涯学習推進部・金沢駅西地区共催による症例検討会が開催されました。今年から各地区で症例検討会を開催し、日々の臨床にて直面する課題や疑問を共有し、参加者全体で評価や介入方法を多角的に検討することを目的としています。臨床推論を整理し、同じ医療圈を支える他施設の視点からも学ぶ貴重な機会として、毎回多くの参加者に好評をいただいています。

## 発表内容

症例①内部障害系 症例「うっ血性心不全」

発表者：南雅子氏（石川県立中央病院）

座長：江村匠史氏（JCHO金沢病院）

症例②運動器系 症例「大腿四頭筋断裂」

発表者：宮崎未央氏（金沢西病院）

座長：森健太郎氏（石川県済生会金沢病院）

症例③運動器系 症例「左寛骨臼骨折」

発表者：波拓夢氏（石川県済生会金沢病院）

座長：片田圭一氏（石川県立中央病院）

コメンテーターは座長に加え丸居夕利佳氏（金沢西病院）が担当し、各症例に対して多面的な意見交換が行われました。

## 会の様子

発表では、評価の進め方、治療戦略の立案、患者との関わり方など、幅広いテーマで活発な議論が展開されました。

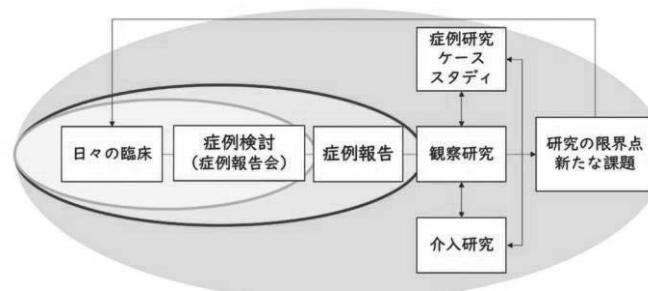
発表者からは、「評価すべき点やエコーを使う際のみるべきポイントを教えていただきとても参考になった」「いつもはサマリーでのやり取りですが急性期での症例の様子を直接対面で何うことができ有意義な時間になった」「他院のPTの考えを聞いて患部だけでなく患部外に対する評価や介入方法など今後に活かせる大変貴重な時間になった」といった感想をいただきました。さらに、会場からもご質問ご意見をいただき、顔の見える繋がり場となりました。

## 今後に向けて

今後も各地域での症例検討会を開催し、近隣施設間での互いの学びの機会を継続的に設けてまいります。

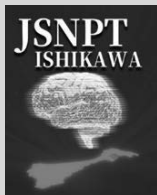
そして本会では、原則、事例（患者の環境や、多職種を含む検討）検討ではなく、症例（患者の疾患や症状に焦点）検討を中心に日頃の実際の臨床での意思決定に関わる悩みや経験を共有したいと考えております。

今後の症例検討会にて、ぜひ皆さまの現場での経験をお寄せいただき、より実りある学びの場を共に創っていただければ幸いです。



國澤洋介・他：臨床活動に必要な症例検討。理学療法-臨床・研究・教育。2014;21(1):8-11.

お問い合わせ先：生涯学習推進部 Mail : [ishikawaptag@gmail.com](mailto:ishikawaptag@gmail.com)



# Neuro Cafe Link

## 【Q&Aでお届け】 広報部メンバーの紹介

広報部では、石川地方会の活動をもっと多くの方に知ってもらうために、Xの運用や県士会ニュースの記事作成に取り組んでいます。今回は、そんな広報部を支えるメンバーをご紹介します！

**遠藤 壮馬**  
(えんどう そうま)  
小松こども医療福祉センター



**坂井 登志高**  
(さかい としたか)  
金沢脳神経外科病院



**長森 由依**  
(ながもり ゆい)  
北陸大学



**Q** 現在、興味を持っているテーマは？

**A** 遠藤：神経発達症児の発達支援、運動スキルの獲得  
坂井：パーキンソン病者の転倒予防、姿勢異常  
長森：重度肢体不自由児と養育者の相互作用、心理社会的発達

**Q** Neuro Cafeの参加を検討している方へ

**A** 遠藤：友人や同僚の方とふらっとコーヒーを飲みに来てください。1度来てみるとリピートする人が続出です。  
坂井：ちょっと気になる臨床の話共有できる場です。  
長森：若手PTが多く集まる貴重な場になっています🌟  
みなさんのご参加お待ちしております！

## 【大盛会！】第23回日本神経理学療法学会学術大会

2025年10月31日～11月1日、金沢市で第23回日本神経理学療法学会学術大会が開催されました。浅井仁大会長（金沢大学）のもと石川県で初開催となった今回、演題数は過去最多の788演題、参加者は現地とオンデマンドを合わせて2,500名を超え、大盛会となりました。県内の理学療法士、金沢大学・北陸大学の学生が当日の学会運営にあたり、石川地方会メンバーも運営の中心として活躍しました。参加および運営にご協力いただいた皆さま、心より感謝申し上げます。



## 【学会の熱気をそのままに！】第8回Neuro Cafe開催



今回は金沢で開催された日本神経理学療法学会学術大会の直後ということもあり、学会の熱気そのままに、発表者の先生方から演題について直接ご解説いただきました。当日よりも時間に余裕があったため、各演題をじっくりと深掘りすることができました。



また、当日運営を手伝ってくれた学生も数名参加してくださり、終始ラフな雰囲気の中で活発なディスカッションが展開され、盛り上がりました。

## 【新年度もよろしくお願いたします！】石川地方会の活動を振り返って

石川地方会設立から2年目の今年度は、6月に症例相談会（参加者の半数以上が初参加・1年目！）、8月に北陸大学の大畑先生によるご講演（初の加賀開催！）、11月に学会関連企画を開催しました。初の試みに挑戦し、参加者層が広がった1年となりました。大盛況となり、心より感謝申し上げます。新年度に向け新たな取り組みも準備しております。今後ともよろしくお願いたします。

NEXT ➡

次回、Neuro Cafe Linkは企画部メンバーの紹介！どうぞお楽しみに🍷

日本神経理学療法学会 石川地方会事務局 問い合わせ先：janpt.ishikawa@gmail.com



# Physical Therapists and Institutions

- |                        |                               |
|------------------------|-------------------------------|
| ① 氏名(所属)               | ② 年齢                          |
| ③ 経験年数                 | ④ 出身地(市町村まで)・出身校              |
| ⑤ あなたの施設を簡単に紹介してください   | ⑥ 今勤務している施設でおもにどんな仕事に携わっていますか |
| ⑦ どうして理学療法士になろうと思いましたか | ⑧ 県士会での活動は行っていますか             |



- ① やまだ こうき  
山田 康貴  
(やわたメディカルセンター)
- ② 28歳
- ③ 6年目
- ④ 白山市・金城大学

- ⑤⑥ 現在は地域包括ケア病棟に勤務をしています。内科疾患や整形外科疾患を中心に携わっています。当院の地域包括ケア病棟では個別介入のみならず、集団理学療法での運動支援や必要な人には家屋訪問評価などを行い、多様で幅広い業務の中で、多職種と連携して退院やその後の生活に向けたサポートをしています。
- ⑦ 自分自身の怪我がきっかけで理学療法士という仕事を知り、更に当院で手術とその後のリハビリで理学療法士に大変お世話になったのがきっかけです。同じような経験をした人を助けたいという思いから志しました。
- ⑧ ここ数年では小松市で開催された東海北陸理学療法学会の運営スタッフや能登半島地震後の石川県総合スポーツセンターでのJRATの活動に携わらせて頂きました。活動を通して職場だけではなく、それ以外の人も繋がりを持ち、地域の課題に対して一緒に考えて取り組むことが大切であると感じました。



- ① つちくら たくみ  
土倉 拓己  
(宗広病院)
- ② 22歳
- ③ 1年目
- ④ 富山県高岡市・専門学校金沢リハビリテーションアカデミー

- ⑤ 宗広病院は、整形外科と内科を有する地域密着型の病院です。入院患者さんは主に整形外科で、肩関節および膝関節疾患の治療を多く行っています。膝周囲骨切り術や肩腱板修復術を受ける患者さんが多く、週1回の医師との症例検討会や月1回の他院も含めた勉強会を通して、治療・リハビリテーションの質向上に取り組んでいます。
- ⑥ 理学療法士として入院患者さんを主に担当し、整形外科疾患を中心に術前評価から術後リハビリテーションまで一貫して関わり、機能回復と日常生活復帰を支援しています。
- ⑦ 理学療法士を志したきっかけは、学生時代に理学療法士の方から処置や動作指導を受けた経験です。身体の回復や動作改善を通して人を支える仕事に魅力を感じました。
- ⑧ 現在は1年目として入院業務を確実にを行うことに注力しています。エコーを用いた評価や、動作・アライメントを意識した指導に興味を持ち、日々学んでいます。

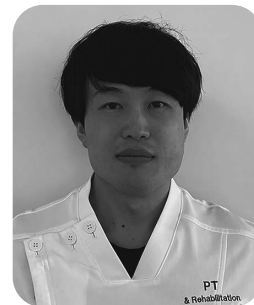


# Active

## 令和7年第23回日本神経理学療法学会学術大会に参加して

やわたメディカルセンター 黒川 遼太

私は10月31日と11月1日に金沢で開催された、第23回日本神経理学療法学会学術大会に参加しました。今回の学術大会では、根拠と反証・エビデンスのブラッシュアップをテーマとしており、シンポジウム、セミナー、スキルアップレクチャー、e-Posterなどといった様々な企画がありました。



私は回復期病棟に所属しており、神経系疾患を中心とした研究や症例報告で得た多くの知見は、臨床場面につながり大変参考になりました。加えて、心理学や行動経済学などをテーマとした講演も非常に印象的であり、患者様の動機づけや環境調整、コミュニケーションの工夫など、人間の心理や認知的特性を考慮したアプローチを学びました。

私が今回の学術大会に参加した理由は、神経系疾患に関する多くの知見を学ぶことでした。しかし、様々な分野の多角的な企画に囲まれて、より気軽に、そして意図せずとも、自分には無かった多くの考え方に触れることができました。興味のある分野の知識を深めることに限らず、視野を広げるため点においても、大変有意義な時間を過ごすことができました。今後も学術大会に積極的に参加していきたいと思えます。



## 令和7年度臨床実習指導者講習会アドバンスセミナー 「実習生のやる気を引き出すコミュニケーションスキル」に参加して

浅野川総合病院 小ノ澤 真一

令和7年11月10日、臨床実習指導における実習生との関わり方は、従来より自分の課題意識として抱えていた領域でした。本研修では、相手の発言を簡潔にまとめ、達成した状態を具体的に想起させ、そのときの感情まで引き出す一連の流れを体験的に学ぶことができました。特に、チャंकアップとチャंकダウンを状況に応じて使い分け、未来を描かせながら行動の第一歩と期日を自ら導き出させる技法は、非常に示唆に富んでいました。



また、指導者側が「待つ」姿勢と「導く」姿勢を過不足なく使い分ける重要性を改めて認識できました。「言い過ぎてもいけず、放置してもいけない。」その中間をどのように判断するかは永続的な課題であるが、本研修で提示されたセットアップの工夫や、段階を踏んで思考を整理させる方法は、実践に直結すると感じました。

今後は、学んだ内容をスタッフ育成や実習指導の場で実践し、双方が前向きに成長できる関わりを模索していきたいと思えます。

## 令和7年度キッサケアいしかわに参加して

アクティブスタジオ雅 新木 賢治

令和7年11月8日に開催された、介護・福祉のお仕事を楽しく体験「キッサケアいしかわ」に参加させて頂きました。以前はいしかわ介護フェスタという名称で、介護をテーマにその魅力や重要性を伝え、介護分野全体のイメージアップを図ることを目的としていましたが、今回は介護・福祉の仕事を親子で楽しく学ぶことを目的とした新しい試みでした。私たちは、理学療法士を知って頂くため、ストレッチングや下肢装具など実技をメインとして体験して頂いたところ、親御さんともに大きな関心を示して、楽しんで頂くことが出来ました。また私たちも例年に比べてじっくりと対応することが出来ました。今回が初めてという事で、慣れない点、準備不足な点もありましたが、来年以降も楽しく体験して頂けるようにしていきたいです。また、興味のある方、来年度は一緒に参加して頂けると幸いです。



## 第1期管理者育成講座に参加して

芦城クリニック 古河 丈治

令和7年12月21日に金沢商工会議所で開催された石川県理学療法士協会主催の管理者研修に参加しました。リーダーの役割やチームビルディング、マネジメントを体系的に学ぶ、大変貴重な機会となりました。



研修ではリーダーに求められるスキルを具体例とともに学びましたが、特に大きな気づきとなったのは「仕事を任せること」の重要性です。これまでは時間的余裕のなさから、つい自身で業務を抱え込みがちでした。しかし、適切に仕事を任せることがメンバーのモチベーション向上や成長を促し、結果として組織全体や自分自身の時間的余裕を生むことを知り、研修後は現場で積極的に実践しています。

また、講義内容のみならず、他法人の管理者の皆様と経験談を共有し、県内でのネットワークを構築できたことも大きな財産となりました。専門職としての技術研鑽の機会が多い一方、マネジメントを学ぶ機会は少ないように思います。

本研修のように県士会がリーダーシップを学ぶ場を提供してくれることは、理学療法士がさまざまな場面でマネジメントに携わるための、心強い支えになると感じました。この学びを大切に活かし、より良いチーム作りや組織への貢献に努めてまいります。

# 賛助会員名簿

【2026年1月31日現在】

－ A 会員 －

施設名	郵便番号	住所	TEL
金城大学	924-8511	白山市笠間町 1200	076-276-4400
社会医療法人財団董仙会 恵寿総合病院	926-8605	七尾市富岡町 94	0767-52-3211
北陸大学	920-1180	金沢市太陽が丘 1-1	076-229-1161

－ B 会員 －

専門学校 金沢リハビリテーションアカデミー	921-8032	金沢市清川町 2-10	076-280-8151
国際医療福祉専門学校七尾校	926-0816	七尾市藤橋町西部 1	0767-54-0177
医療法人社団橘会 整形外科米澤病院	920-0848	金沢市京町 1-30	076-252-3281
特定医療法人社団 勝木会	923-8551	小松市八幡イ 12-7	0761-47-1212

－ C 会員 －

医療法人社団慈豊会 久藤総合病院	922-0024	加賀市大聖寺永町イ 17	0761-73-3312
医療法人社団浅ノ川 浅ノ川総合病院	920-8621	金沢市小坂町中 83	076-252-2101
医療法人社団 有川整形外科医院	924-0882	白山市ハツ矢町 232-2	076-275-7500
石川県リハビリテーションセンター	920-0353	金沢市赤土町ニ 13-1	076-266-2860
社会福祉法人 恩賜財団 済生会 石川県済生会 金沢病院	920-0353	金沢市赤土町ニ 13-6	076-266-1060
医療法人社団 映寿会 映寿会 みらい病院	920-8201	金沢市鞍月東 1-9	076-237-8000
金沢医科大学病院	920-0293	河北郡内灘町大学 1-1	076-286-3511
公益社団法人石川勤労者医療協会 城北病院	920-8616	金沢市京町 20-3	076-251-6111
日本赤十字社 金沢赤十字病院	921-8162	金沢市三馬 2-251	076-242-8131
医療法人社団博友会 金沢西病院	920-0025	金沢市駅西本町 6-15-41	076-233-1811

- C会員 (続き) -

施設名	郵便番号	住所	TEL
医療法人社団浅ノ川 金沢脳神経外科病院	921-8841	野々市市郷町 262-2	076-246-5600
独立行政法人地域医療機能推進機構 金沢病院	920-8610	金沢市沖町ハ15	076-252-2200
医療法人社団 下崎整形外科医院	924-0802	白山市専福寺町 158-3	076-274-5000
市立輪島病院	928-8585	輪島市山岸町は1番1地	0768-22-2222
珠洲市総合病院	927-1213	珠洲市野々江町ユ部 1-1	0768-82-1181
医療法人社団竜山会 金沢古府記念病院	920-0362	金沢市古府 1-150	076-240-3555
医療法人社団和楽仁 芳珠記念病院	923-1226	能美市緑が丘 11-71	0761-51-5551
医療法人社団瑞穂会 みずほ病院	929-0346	河北郡津幡町字潟端 422-1	076-255-3008
医療法人社団さくら会 森田病院	923-8507	小松市園町ホ99-1	0761-21-1555
社会福祉法人徳充会 青山彩光苑	926-0831	七尾市青山町ろ部 22 番地	0767-57-3309
株式会社 金沢義肢製作所	920-0935	金沢市石引 1-11-6	076-231-3328
株式会社 濟世館	920-0944	金沢市三口新町 2-2-25	076-231-7284
有限会社 丸山義肢製作所	920-1167	金沢市もりの里 2-32	076-222-1068
セントラルメディカル株式会社	920-0024	金沢市西念 3-1-5	076-262-1111
株式会社 トミキライフケア	920-0061	金沢市間屋町 2-74	076-237-0708
石川県理学療法士連盟	920-8204	金沢市戸水 1-25	076-254-1431

### マイページの内容に 変更ございませんか？

本会では会員の皆さまのマイページ登録情報（発行日の前々月末時点）をもとに士会郵送物の発送を行っております。

ご所属先やご住所等に変更ございましたら、出来るだけ速やかに会員各自でマイページに登録されている情報の修正をお願いします。

登録されている情報の修正は、日本理学療法士協会ホームページ内の【マイページ】にログインすることにより可能です。

お手数をおかけしますが、何卒ご協力をお願いいたします。

問い合わせ先

公益社団法人石川県理学療法士会事務局

〒920-8204 石川県金沢市戸水1丁目25

TEL: 076 - 254 - 1431

FAX: 076 - 254 - 1432

E-mail: info@ishikawa-pt.com

### 求人広告についての おしらせ

－ 広告料金 －

1 / 8 ページ 5,000 円

1 / 4 ページ 10,000 円

1 / 2 ページ 20,000 円

求人広告については、下記へお問い合わせ下さい。

〒924-8511 石川県白山市笠間町 1200

金城大学 医療健康学部 理学療法学科

山本 拓哉

TEL: 076 - 276 - 4400

E-mail: yamamoto@kinjo.ac.jp

### － 自由投稿募集 －

県士会ニュースでは、みなさんの投稿による自由投稿枠を設けています。内容は問いません。意見、質問、表紙に相応しい写真などなんでも OK です。

投稿希望の方は下記まで、まずご連絡ください。

投稿〆切は5・8・11・2の各月の1日となっております。沢山の投稿をお待ちしております。

医療法人社団 和楽仁 芳珠記念病院

〒923-1226 石川県能美市緑が丘11丁目71番地

電話: 0761-51-5551 / email: houju.education@gmail.com 中川 允

## ❀❀ 編集後記 ❀❀

年度末ということもあり、各職場では例年通りに次年度に向けた準備をされる中、診療報酬改定もあることで更に忙しくされているのではないのでしょうか。個人として、中には環境が変わる方もいるかと思えます。これからもメディアネットワーク部では様々な取り組みの情報発信を行い、そんな皆さんの活動や学びのきっかけ作りができればと考えております。

(岩佐)

発行：公益社団法人 石川県理学療法士会 編集：事務局メディアネットワーク部

山本 拓哉 石田 勝也 岩佐 和明 神谷 晃央 澤田 康平  
坂下竜之助 横田 文子 北山 彩香 中川 允 古嶋ほのか





石川県理学療法士会公式LINE



石川県理学療法士会 HP

